

# テトラックPG (河川緑化護岸ブロック工法)

NETIS掲載終了  
SK-980031-V

## ●特長

- 1.透水性に優れ、植物の根系が生育しやすい  
RC部は植栽穴の保護、連結穴の強化を目的とし、PEC部は透水・通気性向上、根の成長、微生物の育成を目的としています。
- 2.対応勾配は、1:1.0~3.0程度です
- 3.根茎の伸長による、地盤との一体化が図れる  
植栽により根茎が容易に背面内地山まで伸長し、その地域に合った自然を創出します。
- 4.植栽面積は、ブロック1個(1m<sup>2</sup>)当たり0.5m<sup>2</sup>です

## ■用途

- 1.河川低水護岸保護工
- 2.河川高水敷保護工
- 3.河川高水護岸保護工
- 4.道路法面工
- 5.河川多自然保護法工
- 6.景観池・湖沼・沼沢
- 7.碎石跡地緑化工
- 8.公園



## ■数量表

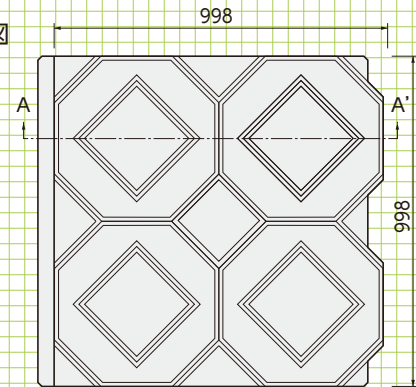
規格	Ⅱ型	Ⅲ型
外形寸法 (mm)	998×998×220	998×998×160
厚さ (mm)	220	160
ブロック体積 (m <sup>3</sup> )	0.186	0.127
連続空隙率 (%)	18以上	18以上
参考質量 (kg)	344	235
設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	18以上	18以上
客土 (m <sup>3</sup> )	0.032	0.032

## Ⅱ型



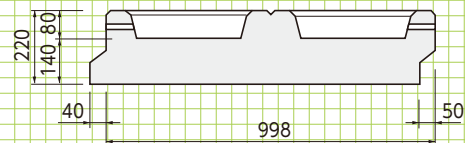
## Ⅱ型・Ⅲ型

### ■平面図



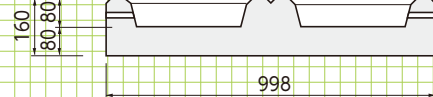
### Ⅱ型 参考重量:344kg

### ■A-A'断面図(Ⅱ型)



### Ⅲ型 参考重量:235kg

### ■A-A'断面図(Ⅲ型)



基本形状図

標準敷設図

